

「後ろ確認OK！」

「交差点確認OK！」

「信号確認OK！」

「一時停止確認OK！」

◇冬型運転は…凍結路面を前提に◇

- 夏場より2倍以上の車間距離と早めのブレーキ！
- スピードダウンと慎重な運転を！
- 悪天候時の不要不急な運転の中止！
- 急発進・急加速・急ハンドル・急ブレーキは厳禁！

◇危険を予測する運転をしましょう◇

特に、日没後は暗くて周りが見えにくいですが、歩行者を見落とさないよう十分気を付けましょう

◇「車両対歩行者」交通死亡事故の主な特徴◇

- 発生時間帯は午後4～午後6時台が多い
- ドライバーの年代は40～50歳代が多い
- 歩行者の年代は75歳以上が多い

◇こんな危険があるかもしれません 「かもしれない」運転◇

- 横断歩道を渡る歩行者がいるかも！
横断歩道やその付近では必ず安全を確認して通行！
- お店の付近は道路を渡る歩行者がいるかも！
車に気付かず、道路を渡って来る歩行者に要注意！
- 信号を守らない歩行者がいるかも！
押しボタンを押さず、赤信号で渡る歩行者にも要注意！（車に気を使っている？）

■ 雪道や凍結した道を安全運転するために■

○ 車間距離をとり、ゆっくりとしたスピードで走行しましょう

積雪路や凍結路を走行する際は、スリップしたときのことも考えて、いつもより長い車間距離をとりましょう。ブレーキから足を離したときに、車が動き始める「クリープ現象」を利用して、静かに走り始め、ゆっくりとしたスピードで走行しましょう。停止するときは、エンジブレーキを利用して徐々に速度を落とし、急ブレーキを避けましょう。

◆労災事故防止 トラックの荷台から…「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

日没前後の“薄暮時”に事故頻発 注意を

2019年12月05日 07時52分

道内の交通事故による死者はことしに入って11月までに140人と、全国で3番目に多くなっています。警察は、日没前後の薄暮時に事故が頻発していることから注意を呼びかけています。道内では11月13日の夕方、札幌市北区新琴似で道路を横断していた女性が車にはねられて死亡するなど、依然として重大な交通事故があとを絶ちません。ここ最近では日没前後の薄暮時に歩行者がはねられるなどの死亡事故が相次いでいるということです。警察は▼ドライバーに慎重な運転を呼びかけるとともに▼歩行者に対しても外出の際は明るい色の服や反射材を身に付けるなどの対策を呼びかけています。

夜9時 市道を横断の89歳男性、車にはねられ重傷

運転手を現行犯逮捕

◇夜間…ヘッドライトは遠目が基本、早期発見！ 事故防止◇

2019/12/4(水) 9:45

3日午後9時10分ごろ、岐阜県のセンターラインのない市道で、軽乗用車が道路を横切ろうとした男性(89)をはねました。男性は、腰と足の骨を折る重傷ですが、命に別条はありません。警察は軽乗用車を運転していた会社員の男性容疑者(26)を現行犯逮捕しました。

公務員の男を酒気帯び運転で現行犯逮捕

パトロール中の警察官が国道でふらついている乗用車を発見

◇分かっていて…飲酒運転する人間を、どうやってやめさせるか？◇

◇「罰則」の強化しかないのか？◇

2019/12/4(水) 11:31

4日午前1時半ごろ、香川県の国道で酒を飲んだ状態で車を運転したとして、公務員の男(29)が現行犯逮捕されました。パトロール中の警察官が国道でふらついている乗用車を発見。容疑者は、「酒を飲んでいた」と容疑を認めている。